

教育研究活動報告書

ふりがな 氏名	こご はるき 古後 晴基	所属・職名	リハビリテーション学部 リハビリテーション学科 理学療法学 専攻 講師
専門領域	理学療法学	学位称号	専門士（理学療法学）1984（昭59） 修士（保健医療学）2009（平21）
最終学歴	1984（昭59）長崎リハビリテーション学院 理学療法学科 卒業 2009（平21）国際医療福祉大学大学院 保健医療学専攻（修士課程）修了		
資格・免許等	理学療法士免許（第15113号） 介護支援専門員（福岡県知事 第1110544号） 呼吸療法認定士（3学会合同 第030486号） 心臓理学療法士（理学療法科学学会 第07-139号） 専門理学療法士（運動器）（理学療法士協会 第3-494号）		
教育上の能力に関する事項			
担当科目	基礎運動学、内部障害理学療法学、神経障害理学療法学、臨床運動学、生理学		
教育方法の実践例 教材の開発 教育改善活動等	<ul style="list-style-type: none"> ・授業資料はパワーポイントで作成しジャーナルファイルに変換してイントラネットで配信した。学生によるアンケート（授業評価）では、「試験前に復習するのに役立った。」 「とても分かりやすい資料であった。」と評価された。 ・授業を始める前にインタラク션을を行い、学生が授業内容を把握したうえで聴講できるようにした。学生は何を学ぶのか意識付けができ授業に集中できたと思われる。また、学生によるアンケート（授業評価）では、「授業に対する意欲が高まり満足度の高い授業であった。」と評価された。 ・パソコンで動画（DVDやNHK番組の録画）を活用した。学生は一度も見たことがない疾患などはイメージすることが難しいため、動画を利用したところ、授業に対する興味が向上し、学生によるアンケートで、「とても分かりやすい授業であった。」と評価された。 ・国家試験の対策として、模擬試験を作成し受験させ、定期的な学力の把握と学生の学習意欲を高めた。このことが学生にとってモチベーションとなり学習意欲を高め、国家試験の合格率が100%を達成した。 ・国家試験の対策として特別講義を実施した。非常勤講師の科目に関して特別講義を行うことで学生の基礎学力を上げた。その結果、国家試験では特別講義を行った科目に関しては正答率が飛躍的に向上した。 ・資料として図を張り付けた書き込みできるプリント冊子を作成した。文字だけで理解するのが困難であると考え、視覚的に理解できるように工夫したプリント冊子を作成して配布した。学生が書き込むことで記憶に残るようにした。この効果として学生によるアンケートでは、「難しい科目であったが分かりやすかった。」「理解できるようになった。」と満足度が非常に高く、試験前にはもう一枚コピーをほしいという学生が現れ、学生の学習意欲も高めた。 ・授業で引用した学術論文などはPDFに変換しイントラネットで配信した。臨床実習ではレポートを作成する際に文献を引用し根拠を記載しなければならない。その際にとっても役立ったと学生から満足度の高い評価を受けた。 		
職務上の実績に関する事項			
第17回福岡県理学療法士学会の座長を務めた。 福岡県理学療法士会研修会において、基礎理学療法の演題で講師を務めた。			
研究業績等に関する事項			
《平成19年度～平成23年度》			
著書・学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行所・発表雑誌等 又は発表学会等の名称	発行又は 発表の年月

<p><学術論文></p> <p>1. 筋硬結の筋硬度計測による定量化と徒手療法治療効果について (修士論文)</p> <p>2. 筋硬度の定量化ならびに筋硬結と筋疼痛との関連性について (筆頭論文) (査読付き)</p> <p>3. Seeking the cause of myofascial pain syndrome by identifying which manual therapy is effective against muscle tenderness and stiffness. (筆頭論文) (査読付き)</p> <p>4. ホットパックの乾熱法と湿熱法の違いが筋硬度に及ぼす効果 (筆頭論文) (査読付き)</p> <p>5. 股関節屈曲運動における寛骨大腿リズムおよび寛骨後傾の左右差 (筆頭論文) (査読付き)</p> <p>6. 筋音図を用いた大腿四頭筋の筋機能評価ー筋電図と筋音図の比較ー (共著) (査読付き)</p> <p>7. マッサージチェアによる僧帽筋の筋硬度への効果 (筆頭論文) (査読付き)</p>		単著	国際医療福祉大学大学院	平成 21 年 3 月 17 日
		共著	理学療法科学 第 25 巻 1 号	平成 22 年 2 月
		共著	Journal of physical therapy science Vol. 22 No. 2.	平成 22 年 5 月
		共著	理学療法科学 25 巻 4 号	平成 22 年 8 月
		単著	理学療法科学 26 巻 4 号	平成 23 年 8 月
		共著	ヘルスプロモーション理 学療法研究 1 巻 1 号	平成 23 年 9 月
		共著	ヘルスプロモーション理 学療法研究 1 巻 2 号	平成 24 年 1 月
<p><学会発表></p> <p>1. 筋硬度の定量化ならびに筋硬結と筋疼痛との関連性について</p> <p>2. 大腿四頭筋における随意収縮力と筋電図および筋音図との関係</p> <p>3. ホットパックの湿熱法と乾熱法との筋血流量の比較</p>		共同	第 6 回筑後整形外科・リ ハビリテーション研究会 (於ホテルニュープラザ 久留米)	平成 22 年 10 月
		共同	第 46 回日本理学療法学会 大会 (於宮崎シーガイアコン ベンションセンター)	平成 23 年 5 月
		共同	第 46 回日本理学療法学会 大会 (於宮崎シーガイアコン ベンションセンター)	平成 23 年 5 月
研究助成等	筑後整形外科リハビリテーション研究会第 2 回研究助成 2010			
学会及び社会における活動等				

日本理学療法士協会
介護認定審査会委員 (久留米市：平成21年3月まで)
日本運動器疼痛学会
理学療法科学学会
日本ヘルスプロモーション理学療法学会